

「平成23年度 病虫害発生予報 第8号」の発表について

向こう 1 か月の主要な病虫害の発生予察情報については、次のとおりです。

- ・ 大豆では、ハスモンヨトウ及び吸実性カメムシ類の発生が多くなると予想されます。
 - ・ 野菜類では、ハスモンヨトウ及びタバコガ類の発生が多くなると予想されます。
- これらの害虫の早期発見に努め、適期に薬剤防除を実施してください。

病虫害防除に関する留意点

- ・ 病虫害防除を効果的に実施するためには、病虫害の発生状況を的確に把握し、適期の防除につなげることが大切です。病虫害の発生は天候の影響を大きく受けるので、天候の状況に注意しつつ、都道府県が発表する発生予察情報に基づき、地域ごとの防除基準に従って防除を実施してください。
- ・ 薬剤防除を実施する場合には、適切な薬剤を選択するとともに、病虫害が薬剤抵抗性を獲得しないように、同一系統薬剤の連続使用を避けてください。また、農薬の使用基準を遵守し、散布対象外の農作物等に農薬が飛散しないよう対策を講じてください。
- ・ 東日本大震災の影響等により作付けが困難となった地域では、ほ場の管理が行えないことから、雑草の繁茂等により作物を加害する病虫害が発生することが考えられます。そのため、周辺で作付けが行われる地域では、ほ場観察を綿密に行い、状況に応じて防除ができるよう病虫害の発生状況に注意してください。

大豆

- ・ **ハスモンヨトウ**の発生は、関東及び北陸の一部地域で「多い」、近畿及び九州の一部地域で「やや多い」と予想されます。
ほ場の観察を行って、早期発見に努め、適期に薬剤防除を実施してください。
- ・ **べと病**の発生は、関東及び九州の一部地域で「やや多い」と予想されます。
本病は、温暖・多湿条件で発生が助長されます。水はけの悪いほ場では速やかに排水を行う等の措置を行い、発生に応じて薬剤防除を実施してください。
- ・ **吸実性カメムシ類**の発生は、北関東、東海及び近畿の一部地域で「多い」、東北及び北九州の一部地域で「やや多い」と予想されます。
ほ場の観察を行い本害虫の飛来を認めたら、適期に薬剤防除を実施してください。

野菜・花き

露地栽培

- ・ ほ場観察を行い病虫害の早期発見に努め、発生を認めた場合は適期に薬剤防除を実施してください。

施設栽培

- ・ ウイルス病を媒介するアザミウマ類、コナジラミ類等の施設内への侵入及び野外への飛び出しを防止するため、施設の開口部に防虫ネット等を設置するなどの対策を実施してください。
- ・ また、雑草はこれらの害虫の発生源となりますので、施設内及び周辺の定期的な除草に努めてください。
- ・ 栽培終了後は蒸し込み処理等を行い、作物残渣中の生存虫を死滅させてから搬出し、確実に処分してください。

発生が多い・やや多いと予想される病虫害及び地域

作物名	病虫害名	発生が「多い」地域	発生が「やや多い」地域
キャベツ	黒腐病		甲信
トマト	コナジラミ類		甲信
ナス	アザミウマ類	北関東、北九州	
〃	アブラムシ類	北関東	
〃	コナジラミ類		南関東、北九州
イチゴ	アブラムシ類	北関東	
〃	ハダニ類		北関東、南九州
〃	炭そ病	北関東	東海、北九州
ネギ	アザミウマ類	南関東	東海
〃	アブラムシ類		北関東
〃	黒斑病		南関東
キク	アザミウマ類		北関東
〃	アブラムシ類	北関東	
〃	ハダニ類	北関東	
野菜共通	タバコガ類	南関東、近畿	甲信、南九州
〃	ハスモンヨトウ	関東	北陸、近畿、南九州

果樹共通

- ・ **果樹カメムシ類**の発生は、南関東の一部地域で「やや多い」と予想されます。本害虫は、園地周辺の山林から飛来してくるので、例年カメムシ類の被害が多い園地や、山林に隣接した園地では、園内の観察をきめ細かく行ってください。また、飛来が認められた場合は、飛来初期からの防除を実施してください。
- ・ 東日本大震災の影響等で園地の管理が行えない地域では、病虫害の発生が多くなることが懸念されます。隣接した地域では、園内の観察をきめ細かく行い、病虫害の侵入及び発生に注意してください。

かんきつ

- ・ **ミカンハダニ**の発生は、南関東及び南九州の一部地域で「やや多い」と予想されます。園内の観察をきめ細かく行い、適期に薬剤防除を実施してください。

茶

- ・ **チャノコカクモンハマキ**の発生は、南九州の一部地域で「多い」、東海の一部地域で「やや多い」、**チャハマキ**の発生は、南九州の一部地域で「多い」と予想されます。これらの害虫の多発生が予想される園地では、地域の予察灯やフェロモントラップでの誘殺状況を参考に、秋冬番茶摘採後、薬剤防除を実施してください。

平成 23 年 9 月 7 日以降、都道府県が発表している警報、注意報及び特殊報は下記のとおりです。

警報

重要な病虫害が大発生することが予測され、かつ、早急に防除措置を講ずる必要が認められる場合に発表します。

発表なし。

注意報

警報を発表するほどではないが、重要な病虫害が多発することが予測され、かつ、早めに防除措置を講じる必要が認められる場合に発表します。

発表月日	都道府県名	対象作物名	対象病虫害名
9 月 13 日	滋賀県	大豆、野菜類、花き類	オオタバコガ
9 月 16 日	和歌山県	カンキツ	果樹カメムシ類
9 月 30 日	神奈川県	野菜類、花き類	ハスモンヨトウ
10 月 5 日	愛知県	大豆	吸実性カメムシ類

■ 特殊報

新奇な有害動植物を発見した場合及び重要な有害動植物の発消長に特異な現象が認められた場合に発表します。

発表月日	都道府県名	対象作物名	対象病害虫名
9 月 13 日	佐賀県	日本なし	チュウゴクナシキジラミ
9 月 13 日	三重県	キツタ属観葉植物	アカアシカタゾウムシ属の一種
9 月 14 日	千葉県	なし	ナシシンクイタマバエ
9 月 15 日	岐阜県	りんご	リンゴハナゾウムシ
9 月 20 日	島根県	すもも	スモモ斑入果病

■ 用語解説

■ 地域

- ・ 北海道：北海道
- ・ 東北：青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
北東北：青森県、岩手県、秋田県
南東北：宮城県、山形県、福島県
- ・ 関東：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
北関東：茨城県、栃木県、群馬県
南関東：埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
- ・ 甲信：山梨県、長野県
- ・ 北陸：新潟県、富山県、石川県、福井県
- ・ 東海：岐阜県、静岡県、愛知県、三重県
- ・ 近畿：滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
- ・ 中国：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
- ・ 四国：徳島県、香川県、愛媛県、高知県
- ・ 九州：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県
北九州：福岡県、佐賀県、長崎県、大分県
南九州：熊本県、宮崎県、鹿児島県
- ・ 沖縄：沖縄県

■ 発生量（程度）

- ・ 多い（高い）：やや多いの外側 10%の度数の入る幅
- ・ やや多い（やや高い）：平年並の外側 20%の度数の入る幅
- ・ 平年並：平年値を中心として 40%の度数の入る幅
- ・ やや少ない（やや低い）：平年並の外側 20%の度数の入る幅
- ・ 少ない（低い）：やや少ないの外側 10%の度数の入る幅

（平年値は過去 10 年間の平均）

■ 平成 23 年度病虫害発生予報の発表予定

第 9 号：11 月 10 日（木曜日）

第 10 号：2 月 16 日（木曜日）

（参考）これまでの発表

第 1 号：4 月 21 日（木曜日）

第 2 号：5 月 19 日（木曜日）

第 3 号：6 月 16 日（木曜日）

第 4 号：7 月 7 日（木曜日）

第 5 号：7 月 21 日（木曜日）

第 6 号：8 月 11 日（木曜日）

第 7 号：9 月 8 日（木曜日）

お問い合わせ先

消費・安全局植物防疫課

担当者：防除班 黒谷、後藤

代表：03-3502-8111（内線 4562）

ダイヤルイン：03-3502-5976

FAX：03-3502-3386

当資料のホームページ掲載 URL

<http://www.maff.go.jp/j/press/>